

彩球オーディオ倶楽部 第 60 回新春発表会プログラム
「自作スピーカーシステムを楽しむ」

日時:2017 年 1 月 21 日(土)

場所:幸手市コミュニティーセンター

1. 開会の挨拶

彩球オーディオ倶楽部

櫻村 幸三 会長

司会 中澤 雅生

(12:30~)

2. 自作小型スピーカーの発表(20分×5作品)

(12:40~14:20)

(1)篠 義治 氏 :FE108-sol1本とFF125-WK4本の2ウェイシステム

(12:40~13:00)

(MJ誌2016年5月号掲載 小澤隆久先生設計)

このスピーカーは、トゥイーター用にFOSTEXのバックロードホーン型専用ユニットFE108-solを1本使用し、ウーファー用にFF125-WKを4本使った2ウェイシステムです。

ネットワークは-12dB/octで調整しており、中高域の分解能と応答性が良いので、音楽のジャンルを問わず聴いています。我が家ではビンテージスピーカーより出番が多くなりました。

(2)米沢 清 氏 :ロシア LOMO 社「4A-32」12 インチ 15Ω フルレンジ バスレフ型 (13:00~13:20)

ロシアの LOMO「4A-32」を入手しました。入れる箱は元々15インチ用でしたが、12インチが入るようにバツフル板を作り変えました。測定と試聴を繰り返シダクトの大きさ、吸音材を変え、バツフル板を数枚作りました。スピーカーの音はその国の国民性を表していると言いますが、これは透明感のある冷たい音がしているように思います。

(3)相澤 福太郎 氏 :韓国製 30センチ 同軸 2ウェイ

(13:20~13:40)

スピーカーにおいて低音再生が困難であります。方式はバスレフ、ホーン、MFBといくつかありますが、メーカーJSPにて公開されている方式に全方位バスレフがあります。ホームページをみて、製作してみました。材質は、MDF、VPパイプです。試聴は大音量で天井の高い20畳の部屋で行いました。(マルチアンプ、デジタルデバイダ)大音量が痛快でした。また、大変ハイスピードの再生音でした。この度はネットワーク、会場がとても広いので、当初の音質が再現できるか心配でもあり、興味のあるところです。

(4)櫻村 幸三 会長

①ヤマハ 1000 モニター My オリジナル

(13:40~14:00)

皆様御存知のヤマハ 1000 モニターは技術的には素晴らしい日本が誇る SP システムですが、私には音楽を楽しむツールとしては少々不満を感じます。この SP システムを入手する事が出来たので、自分好みに改造してみました。ウーハーを 30cm⇒38cm へ(コーラル 15L-70)、Mid と Hi は 1000 モニターのユニットを使用、エンクロージャーは 38cm 用に大型の物を製作。密閉型をバスレフ型へ、ネットワークもカートコアコイル・オイルコンを使用。クロスは 500Hz、5kHz、12dB/3dB 落ちクロスを採用しました。皆様方は如何でしょうか。音楽の心が響きましたか?

②ジェンセン 励磁型 A12(30cm)ツインドライブシステム

(14:00~14:20)

ジェンセン A-12 励磁型ユニット(蝶ダンパー)。このユニットは励磁型ユニットとしては比較的安価でもあり入手しやすいものです。使用に際しては定電圧の電源が必要ですので少々使い辛いこともありますが、得られるサウンドは魅力があります。昨年私も定年退職し時間が出来たので組みました。このユニットの出来た年代や当時のソースのことも踏まえ、フロントロード型後面開放(40%)としました。クロスポイントは 600Hz、6kHz としましたが、ソースに 2Way が良い場合もあるため、ドライバーの高域はオープンとしてあります。

休 憩(10分)

3. 「ジャズ四方山話」 講師 関口 英雄 先生 (14:30~15:20)

「ジャズに名曲なし、名演あるのみ」。ジャズ曲は演奏のための素材に過ぎず、プレーヤーやグループの個性や時代の風といったものを如何に盛り込むかがジャズの本質であり、同曲・異演を聴き比べることはジャズの楽しみ方の一つです。

今回は同じ曲をアメリカのレコードと、1970年代の日本のプレーヤー演奏によるレコードで聴き比べてみます。

4. 「小型スピーカーの設計と解説」 講師 小澤 隆久 先生 (15:20~16:10)

- ・スピーカーの能率についての講演と実演
- ・MJ誌2017年2月号発表スピーカーを使った試聴

5. 「ネットワーク研究」 執行役員 中澤 雅生 氏 (16:10~16:30)
[オイルコン+鉄心コイル] vs [フィルムコン+空芯コイル] の2台のネットワークの聞き比べ
(スピーカーは山水 SP150 を使用)

6. 閉会の挨拶 榎村会長 (16:30)

7. 懇親会 (17:00~)

当コミュニティセンター談話室にてお楽しみのお新春懇親会を開催いたします。
お料理はお馴染みのレストラン・ビラージュから取り寄せた本格フレンチ料理。
皆様ふるってご参加下さい。
オーディオを話題に熱く語り合ひましょう。

会費:5,000円(初参加の方4,000円) 女性 3,000円
(お酒を飲まれない方には割引があります。)

以上

共通使用機器

アナログプレーヤー	テクニクス SP-10	榎村会長提供
トーンアーム	FR-54	榎村会長提供
カートリッジ	DENON DL-103	吉田氏提供
MCトランス	EMT T-890	吉田氏提供
CDプレーヤー	DENON DCD-S10III	鈴木氏提供
プリアンプ	管球式 LCR イコライザー付	上田氏製作
パワーアンプ	813 シングルアンプ 18W	榎村会長提供

中田バス(ピンク色)時刻表

幸手市コミセン前 発 ⇒ JR 東鷲宮 行

16時 07
17時 06 31 54
18時 23 45
19時 10 30 50
20時 10 28 (最終)